

# 房総地域東京湾口道路建設促進協議会

## 令和5年度総会資料

日 時：令和5年7月27日（木）午後3時から

場 所：富津市役所 1階 大会議室

# 令和5年度房総地域東京湾口道路建設促進協議会 総会 次第

日 時 令和5年7月27日（木）

午後3時から

場 所 富津市役所1階 大会議室

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 題

議案第1号 役員を選任について

議案第2号 令和5年度事業計画（案）及び予算（案）について

議案第3号 房総地域東京湾口道路建設促進協議会の今後について

4 その他

5 閉 会

## 房総地域東京湾口道路建設促進協議会の活動再開について

### 1 東京湾口道路について

#### (国の動向)

東京湾口道路の構想自体は、平成20年7月に閣議決定された国土形成計画(全国計画)の中に「湾口部、海峡部等を連絡するプロジェクトについては、長期的視点から取り組む。」と位置付けられているが、長大橋プロジェクトの個々の調査は打ち切られており、実現の見通しが立たない状況にある。

#### (千葉県の動向)

「東京湾環状道路並びに関連道路建設促進期成同盟」(事務局:千葉県県土整備部道路計画課)による要望事項の一項目として、国への要望が行われている。

##### ○ 期成同盟の構成団体

千葉県(会長)、船橋市(副会長)、市原市(副会長)、松戸市、市川市、浦安市、習志野市、千葉市、袖ヶ浦市、木更津市、君津市、富津市、京葉工業地域の経済団体等

##### ○ 要望内容

1-(5) 東京湾口道路は、実現に必要な画期的な技術開発など調査の重点化を図ること。

### 2 房総地域東京湾口道路建設促進協議会について

#### (1) これまでの経緯

房総地域東京湾口道路建設促進協議会は平成6年度に設立され、千葉県選出国會議員をはじめ、国土交通省、財務省、千葉県などに要望活動を実施するとともに、東京湾口道路建設促進シンポジウムの開催やパンフレットの作成など、建設促進に向けた活動を実施してきた。

国土形成計画において「長期的視点から取り組む」と位置付けられた状況等を踏まえ、平成26年度の総会で活動の縮小や各市からの負担金の廃止を決定し、以降は事務局にて、国土交通省等への要望活動を実施している。

##### ○ 房総地域東京湾口道路建設促進協議会の構成団体 (13市町)

館山市、木更津市、茂原市、勝浦市、鴨川市、君津市、富津市(事務局)、袖ヶ浦市、いすみ市、南房総市、大多喜町、鋸南町、御宿町

##### ○ 協議会総会(平成26年5月19日開催)での議決事項

「議案第6号 協議会の今後のあり方について」

協議会の活動として国への働きかけ、情報収集については継続して行うこととするが、協議会としての会議の開催はせず、活動は事務局で行い、必要に応じた報告をさせていただくような形で進め、状況に変化が見られた時点では、改めて会員の皆様方のご支援ご協力のもとに大きな動きをさせていただくこととしたい。

##### ○ 直近の要望活動の実施状況

・日 程 令和4年12月16日(金)

・要望内容 東京湾口道路の早期建設に向けた構想の具体化について ほか

・要 望 先 地元選出国會議員、国土交通大臣・副大臣・政務三役等

## (2) 活動再開の目的

東京湾口道路については、地元経済界や県南地域の自治体などから実現を望む声が数多く上がっており、また、今年1月には、SNS のツイッターで湾口道路に関するツイートが話題を集めるなど、社会的にも大きな関心や期待があるものと推察される。

現在、国の動きは停滞しているが、構想の早期実現に向けては、地域一丸となって粘り強く要望を続けていくことが肝要であり、千葉県にも協力をいただきながら、湾口道路建設の機運を更に高めていきたいと考えている。

令和5年度～令和6年度

房総地域東京湾口道路建設促進協議会役員（案）

役 職 等		氏 名
会 長	富津市長	高橋 恭市
副 会 長	鴨川市長	長谷川 孝夫
副 会 長	いすみ市長	太田 洋
理 事	館山市長	森 正一
理 事	勝浦市長	照川 由美子
理 事	茂原市長	田中 豊彦
理 事	袖ヶ浦市長	粕谷 智浩
監 事	御宿町長	石田 義廣
監 事	鋸南町長	白石 治和

## 【参考】過去の役員構成

	H20/H21	H22/H23	H24/H25	H26/H27
館山市	理事	副会長		理事
鴨川市	副会長		理事	副会長
南房総市		理事	副会長	
いすみ市	理事	副会長	理事	副会長
勝浦市	副会長	理事	副会長	理事
富津市	会長	会長	会長	会長
茂原市	理事	理事	理事	理事
君津市	理事		理事	
袖ヶ浦市		理事		理事
木更津市				
大多喜町		監事	監事	
御宿町	監事		監事	監事
鋸南町	監事	監事		監事

房総地域東京湾口道路建設促進協議会  
令和5年度事業計画(案)

本協議会の目的を達成するために、次の事業を実施する。

1 関係機関等への要望活動

(1) 要望事項

- ・東京湾口道路の早期建設について

(2) 要望先

- ・千葉県選出国會議員、国土交通省、千葉県等

2 建設促進に向けた事業等

東京湾口道路に関連する情報収集、調査・研究を行う。

3 会議の開催

上記事業の実施と協議会の円滑な運営を図るため、会議を開催する。

房総地域東京湾口道路建設促進協議会  
令和5年度収支予算（案）

## 収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	摘 要
1 負 担 金	0	
2 繰 越 金	471,962	
3 雑 収 入	4	預金利子等
合 計	471,966	

## 支出の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	摘 要
1 会 議 費	5,000	総会等
2 活 動 費	25,000	
(1) 要望活動費	20,000	要望活動経費
(2) 調査研究費	5,000	調査・研究等
3 事 務 費	10,000	要望書作成等
4 予 備 費	431,966	
合 計	471,966	

## 房総地域東京湾口道路建設促進協議会の今後について（案）

### 協議趣旨

東京湾口道路構想の実現に向け、本会の活動をより効果的なものとするため、以下の提案をいたします。

### 1. 活動について

現在は事務局のみで国等への要望活動を実施しているが、今後は要望活動に会員の皆様方にもご参加いただくなど、13市町が一体となって、国や県に対し湾口道路の建設促進を働きかけていくこととしたい。

### 2. 期成同盟への移行について

今後、構想の実現に向けて、民間の経済団体等へも声掛けを行い、趣旨に賛同いただいた団体に参画いただくことで、官民一体となり同じ目標の実現に向かい結束して活動する団体となるべく、現在の協議会は発展的に解消し、期成同盟（仮称 房総地域東京湾口道路建設促進期成同盟）へ移行したい。

### 3. 神奈川県側との今後の連携・展開について

国等への要望活動をより実効性あるものとするため、房総半島地域からだけでなく、三浦半島地域と連携した取組みも重要である。今後の連携・展開については、神奈川県側の意向も確認しながら協調して進めてまいりたい。



## ■東京湾口道路に係る会員からの意見と事務局回答一覧

議案第3号参考資料

質問・意見	事務局回答
<p>神奈川県側の動向・連携について</p> <p>・神奈川県側の湾口道路に関する団体活動の状況について</p> <p>・要望活動の推進には神奈川県側との協調が必要となるが、今後の連携・展開について</p>	<p>「三浦半島地域東京湾口道路建設促進協議会（構成団体：横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町、以下「三浦半島協議会）」の事務局である横須賀市へ確認しましたところ、平成20年の国の方針転換を受け、平成21年以降は会費の徴収をしていないものの、2年毎に状況報告を旨とした総会を書面開催にて続けており、状況に変化があれば活動再開の考えもあると伺っております。</p> <p>また、房総地域協議会の活動再開に向けた動きがあるということで、ぜひ情報を共有いただき、その上で、三浦半島協議会での対応を考えていきたい。事務局として、房総地域協議会との連携についても前向きに考えていきたい旨を伺っております。</p> <p>房総地域協議会といたしましても、今後の連携・展開については神奈川県側とも協調して進めてまいりたいと考えます。</p>